一般質問

市民の声を反映

本会議を市役所ロビー（本庁舎１階）のテレビや市議会ホームページでご覧いただけます

令和２年第１回定例会では、15人の議員が一般質問を行いました。質問と答弁を要約してお知らせします。なお紙面の関係で、文化パルク城陽を文パル、セール・アンド・リースバックをセール＆リースバックと表記します。

地下水調査井戸存続へ努力を

日本共産党議員団　西　良倫

問　東部丘陵地の地下水調査井戸は、開発に伴い、すでに廃止の１基を含め７基中３基が廃止となる見込みだが、地下水の安心・安全を守るため存続への努力を。

答　アウトレット計画地内の公社井戸は所有者の了解のもと令和２年３月まで存続し、東部丘陵線道路敷下になるものは工事に入るまで可能な限り調査継続。市として安心・安全で秩序あるまちづくりを進めるスタンスで取り組んでいる。

問　プレミアム・アウトレット開発地内に設置予定の調整池は、丘陵地であることから異常気象に際しての安全性が懸念される。検討状況は。

答　府の基準に基づき、構造は２００年確率、容量は50年確率の降雨に対応できるよう設置される。現在、府と事業者が協議を行っている。

適応指導教室の対象拡大は

日本共産党議員団　若山　憲子

問　全国的に不登校の児童・生徒が増加する中、対策充実に向け、市の適応指導教室（ふれあい教室）の受け入れを小学４年生以下にも広げる考えは。

答　現状では、低学年児童単独での通室、また施設の狭さや対応体制等の問題があり、どう対処していくかを課題として考えていきたい。

問　国は障がい者の自立を促すため、施設入所者の地域移行を９％以上、入所者数削減率２・９％を方針としており、市の障がい者福祉計画もこれに沿い目標数値を立てているが、現状は。施設に入れず苦境に陥る状況もあることから、国に対し声を上げるべき。

答　平成30年度末時点で、地域移行者は目標７名に対し１名。施設入所者数は同じく67名に対し75名。

府営水料金改定への対応は

日本共産党議員団　語堂　辰文

問　市水道料金と消費税率引き上げで市民負担が増える中、府は水道広域連携計画において、府営水の建設負担金および使用料金値上げを提案している。市の対応は。

答　令和元年施行の改正水道法で、水道事業者等は水道施設更新費用も含む事業収支見通しの作成が定められた。関係省令に基づき、５年度に市水道事業ビジョン経営戦略の中間見直しを行う際に検討する予定。

問　文パルのセール＆リースバックは25年間年４億円のリース料を支払う契約だが①当初起債とリース料の二重負担ではないか②福祉や教育等へしわよせはないか。

答　①残債は売却益で繰り上げ償還し、リース料の内数になる②過去の平均償還額より低額。いずれも指摘に当たらない。

▲色とりどりのシバザクラ＝４月18日、上大谷８号墳